

12月の聖句 ～学者たちはその星を見て喜びにあふれた。～



マタイによる福音書 2章10節

園長 榮 忍

HPで礼拝の様子をアップしていますが、幼稚園では11月24日からアドベント礼拝を守っています。第一回目はろうそくが一本灯されました。毎週一本ずつ灯されるろうそくで、キリストの誕生(世界を照らす光)が次第に近づき、明るさが増し加わることを表現します。アドベントはクリスマスを待ち望む期間です。

命の誕生は神秘です。初めて胎内に命が宿ったと知るとき、母体は異変を感知し、不安が首をもたげます。異変の原因を知ったとき、その不安は喜びに変わります。クリスマスは人が経験するこの誕生の流れに、新たな意味を加えました。神が、与えられる命に宿るのです。神が我々と共にいてくださることを、御子イエスの誕生は示します。「はるか遠く高いところから世界を見守る方」と思われていた神が、地上に降りてこの世界で生きることを選ばれたのです。聖書では神様は身近な存在です。

クリスマスエピソードの一つに、東方の博士(占星術の学者)たちが、自分たちの研究の成果として、この神からの知らせを見つけ、旅をして救い主の誕生に駆け付け、宝物を献げて拝礼した物語があります。「学者たちは、その星を見て喜びにあふれた」という今月の聖句は、その一節です。

この喜びは「探していた真理がここにある」と確信したときの喜びです。生涯追い求め、手に入れたいと待ち望んでいた真理でした。多くの探究者が、真理に到達したとき、逆に真理が近づいてきてくれたと感ずるそうです。努力の成果で手に入れるというより、努力へのご褒美として与えられる恵みと言えるかもしれません。

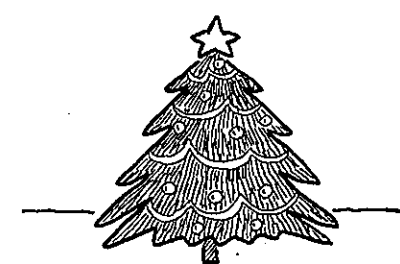
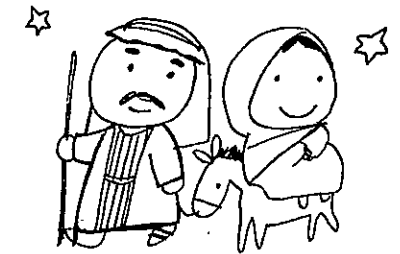
不安を抱え、驚えることが多いわたしたちです。今年は、新型コロナウイルスという目に見えない恐怖に振り回されてきました。しかし、安らぎと喜びこそ、皆の求める願いです。待ち続け、探し続ける者に、救いの光が近づいてきます。

クリスマスおめでとうございます!



12月の予定

- 1日(火) 合同礼拝(幼児) げんきっこ
- 3日(木) 避難訓練
- 4日(金) クリスマス総練習(コミュニティセンター)
8時20分までに登園してください。
げんきっこお休み
- 8日(火) げんきっこ
- 11日(金) 1号認定午前保育
- 12日(土) クリスマス(コミュニティセンター)
- 14日(月) 1号認定振替休日
- 15日(火) 合同礼拝(幼児) げんきっこ
身体測定週間 ～18日(金)まで
- 18日(金) お誕生会 クリスマスコンサート
お誕生児の保護者の方は、10時15分までにおいでください。
げんきっこ
- 21日(月) 合同礼拝(全園児) 2学期終業日(通常保育)
- 22日(火) 1号認定冬休み(～1月18日(月)まで)
- 24日(木) クリスマス・イブ礼拝 19時～ 江別教会
- 30日(水)～1月4日(月) 2・3号認定お休み



お知らせ

- ☆ 12日(土)はクリスマスです。コミュニティセンターへ直接お連れください。時間などは、後日クラス便り(クリスマス号)で、お知らせいたします。
- ☆ 19日(土)に予定していましたが、卒園児クリスマスは中止とし、コロナウィルスの状況が落ち着いた時期に形を変えて呼びかけます。
- ☆ わかばっこは、年内は29日(火)まで、来年は1月5日(火)からとなります。1号認定の方で、わかばっこをご利用の方は、後日利用表をお渡しいたします。
- ☆ 江別教会では、クリスマス礼拝があります。ぜひご参加ください。
12月20日(日) 午前10時30分～ 日曜礼拝
12月24日(木) 午後19時～ イブ礼拝
- ☆ 21日(月)終業日、1月19日(火)3学期始業日は、通常保育(給食有り)となります。

